

交通情報を聞く

- 1 トップメニュー (P.14)、オーディオソース一覧 (P.41) または全機能一覧 (P.17) から

交通情報を選ぶ

- 交通情報に切り換わります。

- 2 **1620kHz / 1629kHz** を選ぶ
[お買い上げ時の設定: 1 620 kHz]

ディスクを再生する

- 本機で再生できるディスクについて (P.104)

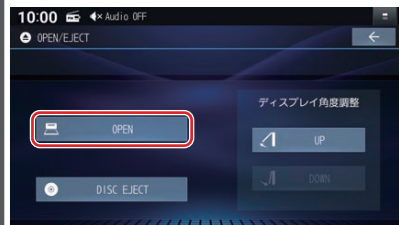
お知らせ

- ディスク側の制約により、本書の操作説明どおりに動作しない場合があります。詳しくは、ディスクの説明書をご覧ください。
- 記録状態、記録方法、記録機器やファイルの作りかたによって、再生できない場合や操作方法が異なる場合があります。

ディスクを挿入する

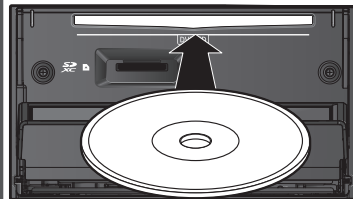
- 1  を押す


- 2 OPEN/EJECT 画面から **OPEN** を選ぶ



- ディスプレイが開きます。

- 3 ラベル面を上にしてディスクを挿入する



- ディスプレイが自動的に閉まり、再生を開始します。
-  を押して、手動でディスプレイを閉じることもできます。

ディスクを取り出す

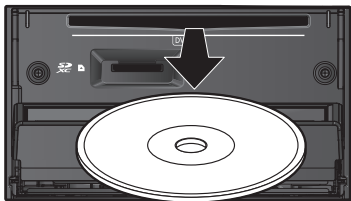
1 を押す

2 OPEN/EJECT画面から

DISC EJECTを選ぶ

●ディスプレイが開き、ディスクが排出されます。


3 ディスクを取り出す




4 を押す

●ディスプレイが閉じます。

お願い

- ディスクが排出されない場合は、を10秒以上押ししてください。

DVD-Video・DVD-VRを再生する

- 本機で再生できるディスクについて (P.104)
- ディスクまたは本機で禁止されている操作をした場合は、が表示されます。

再生する

ディスクを挿入し、トップメニュー (P.14)、オーディオソース一覧 (P.41) または全機能一覧 (P.17) から**DVD**を選ぶ





動作操作画面を表示する

DVD再生中に画面をタッチまたはダブルタップする



① 操作パネル

 を選んで、操作パネルに表示されるタッチキーを切り換えられます。

② 経過時間・総時間・タイムバー

③ 操作パネルの消去

タイトルメニューを表示する

DVD-Video

操作パネルから**タイトル**を選ぶ

●タイトルメニューが表示されます。

トップメニューを表示する **DVD-Video**

操作パネルから**メニュー**を選ぶ

●ディスクのトップメニューが表示されます。

タイトルリストを表示する **DVD-VR**

操作パネルから**タイトルリスト**を選ぶ

●タイトルリストが表示されます。

プレイリストを表示する **DVD-VR**

操作パネルから**プレイリスト**を選ぶ

●プレイリストが表示されます。

停止

再生中に、操作パネルから **■** を選ぶ



- **▶** を選ぶと、停止した位置から再生を開始します。(リジューム再生)
- 停止中に **■** を選ぶと、リジューム再生機能が解除されます。

一時停止する

再生中に、操作パネルから **⏸** を選ぶ

- **▶** を選ぶと、再生を開始します。

音声を切り換える

操作パネルから **🔊** を選ぶ

- 選ぶごとに、音声が切り換わります。

字幕を切り換える DVD-Video

操作パネルから **🗣️** を選ぶ

- 選ぶごとに、字幕が切り換わります。

字幕を表示/消去する DVD-VR

操作パネルから **🗣️** を選ぶ

- 選ぶごとに、字幕の表示/非表示が切り換わります。

静止画を切り換える DVD-VR

操作パネルから **📄** を選ぶ

- 次の静止画に切り換わります。

アングルを切り換える DVD-Video

操作パネルから **📷** を選ぶ

- 選ぶごとに、アングルが切り換わります。

トップメニュー/タイトルメニューから
もとの再生に戻る(リジューム)

DVD-Video

操作パネルから **🏠** を選ぶ

- 元の再生に戻ります。

再生時間を表示する

操作パネルから **🕒** を選ぶ

- 選ぶごとに下記のように切り換わります。

再生経過時間→タイトル/チャプター
→表示なし→(再生経過時間に戻る)

操作パネルの位置を切り換える

⬆️ を選ぶ

- 選ぶごとに切り換わります。



メニューなどをカーソルで操作する

▲ ▼ ◀ ▶ でカーソルを移動し、**⊙** (実行) を選ぶ



- DVD-Videoは、トップメニュー/タイトルメニューの画面を直接タッチして操作できます。(ダイレクトタッチ)

1つ前の画面に戻る

操作パネルから **⏮** を選ぶ

10キーで選ぶ

1 操作パネルから **10キー** を選ぶ

2 10キーで番号を入力する



- ◀: タッチキーを画面左に移動
- ←: 操作パネルを表示
- ✕: タッチキー消去

タイトル/チャプターを番号で選ぶ(サーチ)

1 操作パネルから「サーチ」を選ぶ

2 番号を入力し、「実行」を選ぶ

- 選んだタイトル/チャプターに切り換わります。
- 切替: タイトル/チャプターを切り換え
- 修正: 1文字削除

項目を決定する

操作パネルから「エンター」を選ぶ

- 項目が決定されます。

早送り・早戻しする

◀◀ ▶▶を押し続ける

- 5秒以上押し続けると、さらに高速で早送り・早戻しします。離すと、通常の再生に戻ります。

スロー再生する

一時停止中(P.48)に◀◀ ▶▶を押し続ける

- 離すと、通常の再生に戻ります。
- ◀◀: [DVD-Video]のみ

チャプターを頭出しする

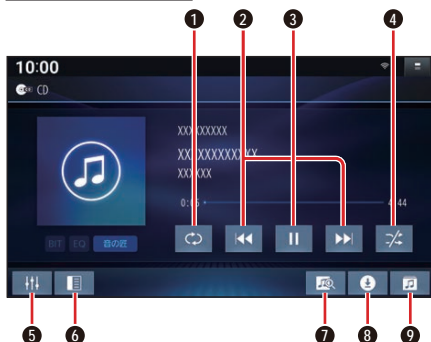
◀◀ ▶▶を押す

音楽CD(CD-DA)を再生する

CD、CD-R/RWのいずれかが本機に挿入された状態で、トップメニュー(P.14)、オーディオソース一覧(P.41)または全機能一覧(P.17)から「CD」を選ぶと、CDに切り換わります。

- ナビゲーション画面表示中にCDを挿入すると、ナビゲーション画面を表示したまま再生します。オーディオ画面に切り換えるには、[AUDIO]を押してください。
- 本機で再生できるディスクについて(P.104)

音楽CD再生画面



- ① 繰り返し再生(リピート)
- ② 頭出し/早送り・早戻し
- ③ 再生/一時停止
- ④ 順不同に再生(ランダム)
- ⑤ オーディオチューン
- ⑥ 音楽CD録音設定を表示(P.53)
- ⑦ タイトルオンライン検索(P.50)
- ⑧ 音楽CD録音画面を表示/録音停止(P.54、P.54)
- ⑨ 曲のリストを表示

早送り・早戻しする

◀▶をタッチし続ける

- 離すと、通常の再生に戻ります。
- 曲の最後まで早送りした場合、通常の再生に戻り、次の曲を再生します。

曲を頭出しする

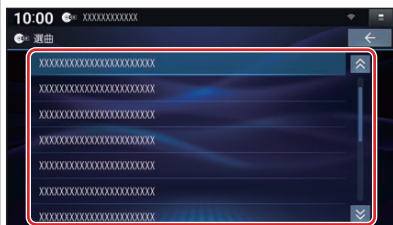
◀▶をタッチする

リストから選曲する

1 **📄**を選ぶ

- 曲のリストが表示されます。

2 リストから曲を選ぶ



- 選んだ曲の再生を開始します。

一時停止する

⏸を選ぶ

- **▶**を選ぶと、再生を開始します。

繰り返し再生する(リピート)

🔄を選ぶ

- 再生中の曲を繰り返し再生します。
- 再度選ぶと、通常の再生に戻ります。

順不同に再生する(ランダム)

🎲を選ぶ

- 全曲を順不同に再生します。
- 再度選ぶと、通常の再生に戻ります。

お知らせ

- 録音中は、リストからの選曲、再生モードの切り換え、早送り・早戻し、曲の頭出しはできません。

タイトル表示について

本機にはGracenote音楽認識サービスのタイトル情報(アルバム名・アーティスト名・曲名)が収録されており、楽曲データと情報が一致した場合に付与されます。

- CD-TEXT情報がある場合は、CD-TEXT情報が優先的に表示されます。
- 本機のGracenoteデータベースに一致する情報がないときは、タイトル情報は表示されません。異なるタイトル情報を表示する場合もあります。
- タイトルを表示して再生するまで、しばらく時間がかかる場合があります。
- Gracenoteデータベースは更新できません。(P.58)

スマートフォンでタイトルを検索する(オンライン検索)

タイトル情報が表示されなかったり、誤ったタイトルが表示される場合は、オンラインでタイトルを検索して取得できます。

準備

- タイトルを検索したいCDを本機に挿入してください。(P.46)
- スマートフォンを本機とWi-Fi接続してください。(P.69)

1 **📄**を選ぶ2 **はい**を選ぶ

- タイトル情報の検索を開始します。
- 該当するタイトル情報が検索できた場合、アルバム情報が更新されます。

検索結果が複数ある場合は

タイトル候補選択画面が表示されます。

前へ **次へ**でタイトルを選び、**更新**を選ぶ

- 選んだ内容で、タイトル情報が更新されます。
- 候補に該当するタイトル情報が無い場合は、**閉じる**を選ぶと、更新せずにタイトル検索を終了します。

お知らせ

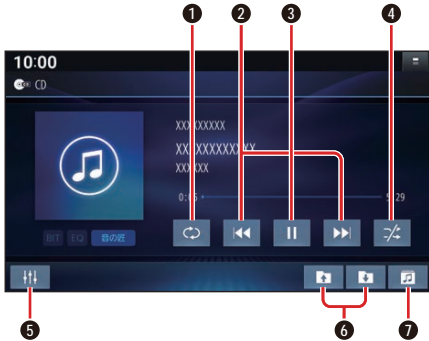
- Gracenote音楽認識サービスによって提供されたデータについては、内容を100%保証するものではありません。

MP3/WMAを再生する

CD、CD-R/RWのいずれかが本機に挿入された状態で、トップメニュー(P.14)、オーディオソース一覧(P.41)または全機能一覧(P.17)から **CD** を選ぶと、CDに切り換わります。

- ナビゲーション画面表示中にCDを挿入すると、ナビゲーション画面を表示したまま再生します。オーディオ画面に切り換えるには、**AUDIO**を押してください。
- 本機で再生できるディスクについて(P.104)
- データ作成時の留意点について(P.108)

MP3/WMA再生画面



- 1 繰り返し再生(リピート)
- 2 頭出し/早送り・早戻し
- 3 再生/一時停止
- 4 順不同に再生(ランダム)
- 5 オーディオチューン
- 6 フォルダ頭出し
- 7 フォルダのリストを表示

早送り・早戻しする

◀▶をタッチし続ける

- 離すと、通常の再生に戻ります。
- 曲の最後まで早送りした場合、通常の再生に戻り、次の曲を再生します。

曲を頭出しする

◀▶をタッチする

フォルダを頭出しする

📁📁を選ぶ

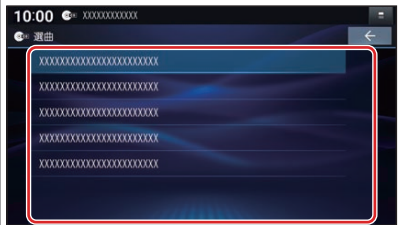
- 選んだフォルダの1曲目から頭出し再生を開始します。

リストから選曲する

1 📁を選ぶ

- フォルダのリストが表示されます。

2 リストからフォルダ▶曲を選ぶ



- 選んだ曲の再生を開始します。

一時停止する

⏸を選ぶ

- ▶を選ぶと、再生を開始します。

繰り返し再生する(リピート)

🔄を選ぶ

- 再生中の曲を繰り返し再生します。
- 選ぶごとに、下記のように切り換わります。
1曲リピート→フォルダリピート→通常再生→(1曲リピートに戻る)

順不同に再生する(ランダム)

🎲を選ぶ

- リスト内の全曲を、順不同に再生します。
- 選ぶごとに、下記のように切り換わります。
フォルダランダム→通常再生→(フォルダランダムに戻る)

BLUETOOTH Audioを再生する

準備

- BLUETOOTH対応機器を本機に登録・接続してください。(P.67)

BLUETOOTH Audio再生画面



- 1 繰り返し再生(リピート)
- 2 頭出し/早送り・早戻し
- 3 再生/一時停止
- 4 順不同に再生(ランダム)
- 5 オーディオチューン
- 6 BLUETOOTH設定画面を表示(P.67)
- 7 フォルダからリストを表示

再生する

トップメニュー(P.14)、
オーディオソース一覧(P.41)
または全機能一覧(P.17)から
BLUETOOTH Audioを選ぶ



早送り・早戻しする

◀▶をタッチし続ける

- 離すと、通常の再生に戻ります。
- 曲の最後まで早送りした場合、通常の再生に戻り、次の曲を再生します。

曲を頭出しする

◀▶をタッチする

リストから選曲する

- 1 **📁**を選ぶ
 - フォルダのリストが表示されます。
- 2 リストからフォルダ▶曲を選ぶ
 - 選んだ曲の再生を開始します。

一時停止する

⏸を選ぶ

- ▶を選ぶと、再生を開始します。

繰り返し再生する(リピート)

🔄を選ぶ

- 再生中の曲を繰り返し再生します。
- 選ぶごとに、下記のように切り換わります。
1曲リピート→フォルダリピート→全曲リピート→通常再生→(1曲リピートに戻る)

順不同に再生する(ランダム)

🎲を選ぶ

- すべてのフォルダの全曲を対象に、順不同に再生します。選ぶごとに、下記のように切り換わります。
全曲ランダム→フォルダランダム→通常再生→(全曲ランダムに戻る)

お知らせ

- 接続機器や音楽再生アプリの説明などもご覧ください。
- 接続機器や接続状態によって、下記のようなことが発生する場合があります。
 - 音声出力や画面表示に時間がかかる。
 - 音楽プレーヤーを起動する必要がある。
 - 音楽プレーヤー再生中でないと正しく操作できない。
 - 画面表示が更新されない。
 - 曲名、アーティスト名、アルバム名が表示されない。
 - 本機で操作できない。(その場合は、接続機器で操作してください。)
- 接続機器で複数のアプリを起動している場合、本機から操作できなかったり、音声出力と画面表示される楽曲が異なる場合があります。その場合は、BLUETOOTH Audioに切り換える前にすべてのアプリを終了して、BLUETOOTH Audioを接続しなおしてください。
- BLUETOOTH Audio再生とハンズフリーを同時に使用すると、それぞれの通信の状態(接続や音声など)が不安定になることがあります。
- 接続機器や本機との接続状況によっては、BLUETOOTH Audioを使用する際に、接続機器側の音声出力先を本機に設定する必要がある場合があります。
- USB接続したiPodから音楽を再生することを選択している場合は、BLUETOOTH Audio接続は自動で行われません。
- アルバムアートワークの画像データのサイズが大きいと、表示されない場合があります。
- 接続機器にイコライザー機能がある場合には、イコライザーを「OFF」にしてください。音割れなどの原因となる場合があります。

SDメモリーカードに音楽CDを録音する

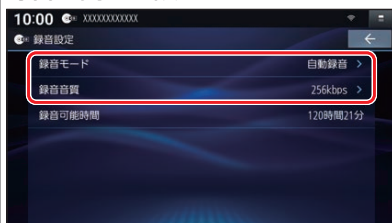
音楽CDをSDメモリーカードに録音し、再生することができます。録音した音楽データを再生するときは、(P.56)をご覧ください。

録音に関する設定をする

1 CD、CD-R/RWのいずれかが本機に挿入された状態で、トップメニュー (P.14)、オーディオソース一覧 (P.41) または全機能一覧 (P.17) から **CD** を選ぶ

2 音楽CD再生画面から **■** を選ぶ

3 録音に関する設定をする



録音管理

1 **録音モード** を選ぶ

2 録音の仕方を設定する

- **自動録音** [お買い上げ時の設定]
録音していないCDを、自動的にすべて録音
- **手動録音**
曲を選んで録音

音質

1 **録音音質** を選ぶ

2 録音時の音質を選ぶ(録音曲数の目安*1)

[お買い上げ時の設定: 256 kbps]

- 96 kbps (約5 825曲)
- 128 kbps (約4 369曲)
- 192 kbps (約2 913曲)
- 256 kbps (約2 185曲)
- 320 kbps (約1 748曲)

- * 1 空き容量が16 GBのSDHCメモリーカードに、4分程度の曲を録音した場合（ファイル管理上は、最大10,000曲/10,000アルバムまで保存できます。）

録音する

準備

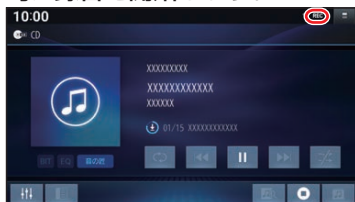
- 本機で初期化したSDメモリーカード(P.85)を挿入してください。(P.60)

1 音楽CDを挿入する (P.46)

2 録音方法を選ぶ

録音設定が「自動録音」の場合

音楽CDの再生とともに、自動的に録音を開始します。



- 録音中、**REC**が表示されます。

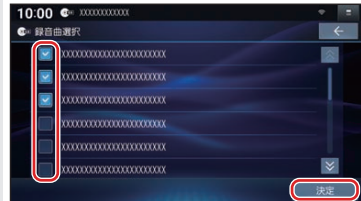
録音設定が「手動録音」の場合

■ 全曲を録音する場合

- 1 トップメニュー、オーディオソース一覧または全機能一覧から**CD**を選ぶ
- 2 音楽CD再生画面で**④**を選ぶ
 - 音楽CD録音画面が表示されます。
- 3 **録音方法** ▶ **全曲録音**を選び、**録音開始**を選ぶ
 - 未録音の曲をすべて録音します。

■ 選んだ曲を録音する場合

- 1 トップメニュー、オーディオソース一覧または全機能一覧から**CD**を選ぶ
- 2 音楽CD再生画面で**④**を選ぶ
 - 音楽CD録音画面が表示されます。
- 3 **録音方法** ▶ **選択曲録音**を選ぶ
- 4 リストから曲を選び、**決定**を選ぶ



- 選んだ項目のチェックボックスがONになります。なお、すでに録音済みの曲はチェックボックスがONになっています。

5 録音開始を選ぶ

録音を停止するには

録音中画面から、**⑤**を選ぶ

- 録音を停止します。

お願い

- SDメモリーカードの「RECAUDIO」フォルダの内容を、変更・削除しないでください。録音したデータが正しく再生されない場合があります。
- 本機の故障、誤動作または不具合により記録できなかったデータ（録音内容など）、消失したデータ、SDメモリーカード内の保存データについては補償できません。
- 本機で録音した音楽データは、本機のみで再生可能な音楽データのため、本機以外の機器（パソコンなど）では再生できません。

音楽CDの録音について

- 1曲でも録音済みの曲がある場合は、録音設定にかかわらずその音楽CDの自動録音は行いません。録音を開始するには、手動録音の全曲録音(P.54)を行ってください。
- 録音中にCD以外のソース、AUDIO OFFに切り換えても録音は継続されます。その場合、本機の動作状態に応じて、録音速度は自動で切り換わります。(4倍速～8倍速)
- CD以外のオーディオに切り換えられた状態で録音しているときは、音楽CD再生の音声は聞こえません。
- アルバム/曲の情報は、本機のGracenoteデータベースから検索したタイトル情報が付与されます。
- 録音は本機で再生できる市販の音楽CDのみ可能です。
 - ・MP3/WMAファイルのあるCDは録音できません。
- 録音した曲は本機のMEMORY MUSICソースでのみ再生できます。本機のSDソースでは再生できません。
- 録音した曲は、オリジナルと音質が異なる場合や、ノイズが発生する場合があります。ご容赦ください。
- 高温時は、録音できない場合があります。
- 録音済みの曲は、録音の音質を変更しても、重複して録音できません。
- 音楽CDの記録面の汚れなどの状況や録音(記録)内容によっては、録音に時間がかかったり、再生音が飛んだりすることがあります。
- 録音中にキースイッチ(電源ポジション)を切り換えたり、本機に振動や衝撃を加えたりすると録音したデータの消失・故障の原因となるおそれがあります。

お願い

- 録音中にSDメモリーカードを抜かないでください。データが破損するおそれがあります。

音楽CD録音時の制限について

- 本機の動作が遅くなる場合があります。
 - 録音中に車のACCをOFFにすると、録音は停止されます。録音を停止された曲のデータは破棄されます。「自動録音」に設定している場合は、次回車のACCをONにすると、停止した曲から録音を再開します。
 - 録音中は音楽CDに対して下記の操作ができません。^{*1}
 - ・ 頭出し
 - ・ 再生モード(リピート/ランダム)の切り換え
 - ・ 早送り/早戻し
 - ・ タイトル情報オンライン検索
 - ・ 録音設定
 - ・ リスト表示
 - 連続複製防止システム(SCMS)の信号が付与された曲はCD-Rなどからは、録音できません。
- *1 録音終了時点で再生されている曲が終わるまで、早送り/早戻し、再生モード(リピート/ランダム)の切り換えなどの操作はできません。